



吹奏楽を親しむ18組の世代を超えた演奏会

2月9日に市民会館で「第22回渋川バンドフェスティバル」が開催されました。ステージでは、市内で吹奏楽や演奏活動を行っている、小学校から一般までの幅広い年齢層の団体18組が次々に登場。それぞれが、おそろいの衣装と趣向を凝らした演出で、テレビでおなじみの曲やクラシックなどを演奏し、来場者を楽しませていました。

主な内容

特集：災害に強いまちづくり ……………	2	渋川市国際交流協会創立20周年……………	7
観光名刺の台紙を無料配布 ……………	8	社会体育・公園施設の使用料などが変わります …	12

特集：災害に強いまちづくり



「渋川市地域防災計画」を改正しました

写真は、昨年9月9日に行われた「市総合防災訓練」の会場の様子

「渋川市地域防災計画」は、地震や風水害などの自然災害や事故災害に備え、災害対策基本法第42条の規定により、渋川市防災会議(※)が作成する、総合的な災害対策計画です。

この計画は、本市の防災に関し、市や防災関係機関などが災害予防、応急対策および復旧・復興対策に至る一連の災害対策を実施することにより、市民の生命、身体お

よび財産を災害から守り、社会秩序の維持と公共の福祉の確保を目的としています。

このたび、東日本大震災における新たな防災課題や、これまでに実施してきた防災対応などを踏まえ、また、国の防災基本計画および県の地域防災計画の修正内容との整合性を図るため、地域防災計画の全面的な改正を行いました。

今回は、その概要をお知らせします。

計画策定の基本方針

この計画は、市域の防災に関して、市および関係機関の業務体制を確立し、実施責任を明確にしています。災害予防対策、災害復旧・復興およびその他必要な災害対策の基本を定めることにより、総合的かつ計画的な防災行政の推進を図ります。

なお、今回の見直しに当たり、次の事項を基本としました。

- ① 東日本大震災の災害の教訓を生かした見直しおよび予想される災害に対処できる体制整備
- ② 防災事業の推進による、災害に強いまちづくり
- ③ 市民の防災意識の向上および地域、事業所などの自主防災体制の確立
- ④ 迅速な初動体制の確立
- ⑤ 防災関係機関相互の協力体制の構築および推進

※ 渋川市防災会議

災害対策基本法に基づき設置された機関で、関係機関および消防団長、女性防火クラブ代表者などで構成する組織で、会長は渋川市長です。地域防災計画の改正に当たり、今年度、3回にわたって防災会議を開催し、その内容が検討されました。

市民の生命、身体、財産を災害から守るために



防災訓練会場でのAED講習



第一保育所の地震想定避難訓練



防災会議の様子

主な改正内容

① 災害を種別に整理

災害応急対策について、災害の種類ごとに「地震」「風水害・雪害」「大規模事故」に整理しました。

② 被害の想定

地震被害想定を県地域防災計画において想定されている、群馬県北部地震(市内震度5弱〜6弱)としました。

③ 担当業務の明確化

災害時応急対策に係る各種業務の担当班を明確にしました。

④ 災害時要援護者への対応

高齢者、障害者等の災害時要援護者などへの対応について、福祉避難所の設置や備蓄品の配慮など、より一層の充実を図ることとしました。

⑤ 広域避難者の受入体制整備

県境を越えた広域避難者受入れ体制を整備しました。

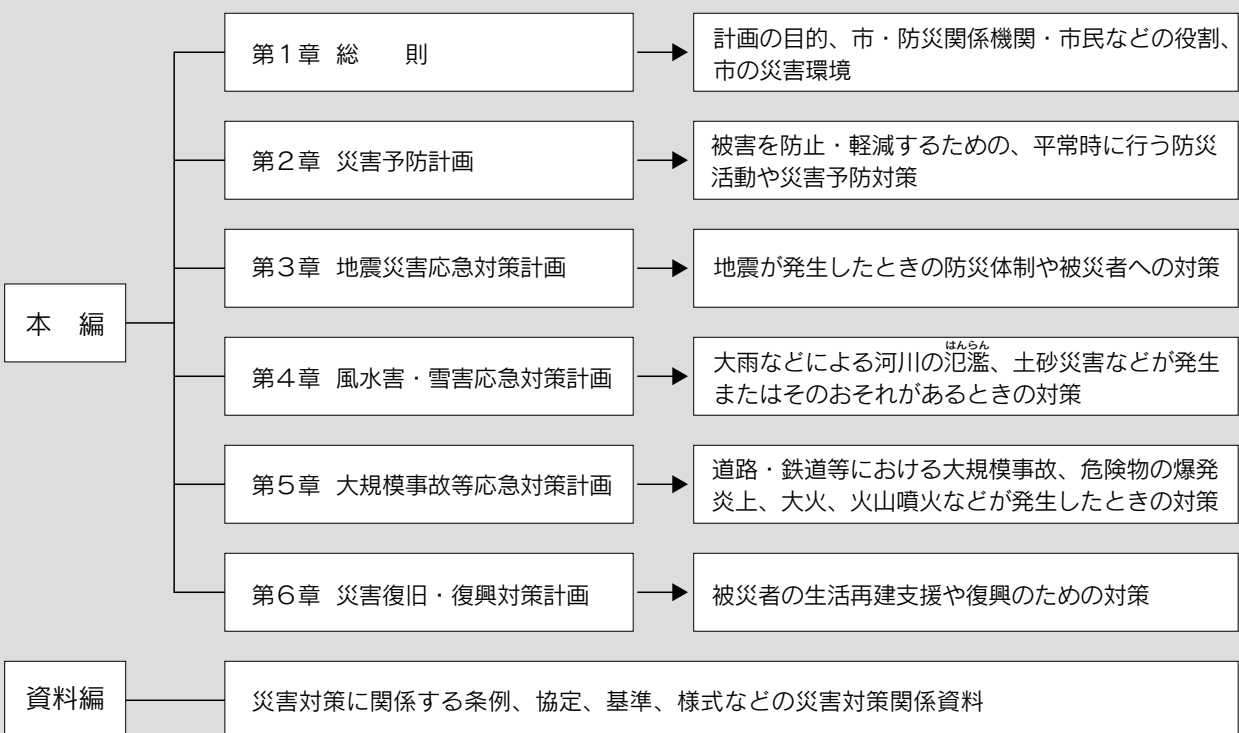
⑥ 原発事故への対応

県外で原子力施設事故が発生した際の対応について新たに規定しました。

〈渋川市地域防災計画の閲覧〉

この計画書は、**本**行政課、各総合支所総務課または市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.lg.jp>)で閲覧いただけます。

渋川市地域防災計画の構成



避難所の指定

「避難所」は、災害により住家が被害を受け、居住の場所を失った人や避難勧告などにより避難した人などが、一定期間、避難生活を行う施設です。避難所の開設に当たっては、



市内12カ所に防災倉庫を設置し 食料、水、防災資材などを備蓄

市では、阪神淡路大震災時の神戸市の被災率(14.3%)に基づき、災害発生時の避難者、被災者等に対し、1日分(3万8,000食)の食料などをいつでも供給できる状態を目指し、非常用食料の更新、防災備品の拡充および防災備蓄拠点の効率的な配置を進めています。

また、主食となるアルファ米や保存用パン、乾パンなどの保存年限の近づいた備蓄食料の有効活用として、市や自治会(自主防災組織)が実施する防災訓練における炊き出し訓練などで利用し、市民の防災意識の高揚に役立っています。



災害の状況や施設の被害状況をもとに判断し、避難者への周知を行います。また、避難所の運営は、原則として自治会や自主防災組織を中心とした避難者の自主運営で行われます。各地区の集会所などは、災害時に危険を回避したり、避難所へ移動する際、住民が一時的に避難集合する「一時避難所」として利用されます。今回の地域防災計画の見直しに伴い、市内における避難所の指定について、耐震性の状況を踏まえて下表のとおり見直しを行いました。

一時避難所一覧

施設名		避難対象地区名	施設名		避難対象地区名
渋川	渋川中学校	大崎、長塚町、辰巳町	小野上	小野上地域福祉センター	小野子
	渋川北小学校	下郷、東町、新町、下之町		小野上温泉センター	村上
	渋川女子高等学校	石原(石原西、熊野町、石原田中)		小野上小学校	小野上地区全域
	渋川高等学校	寄居町、坂下町、並木町	子持	上白井小学校	上白井上組、上白井中組
	渋川工業高等学校	元町、上郷		旧パース専門学校	子麓、上中郷
	渋川青翠高等学校	御蔭、明保野、軽浜		中郷小学校	下中郷
	渋川西小学校	入沢町		子持中学校	北牧西、横堀
	渋川南小学校	南町、中之町、上之町、川原町、裏宿、藤ノ木		長尾小学校	河原、北牧東
	渋川北中学校	阿久津、金井南町、金井本町、金井国町		子持社会体育館	鯉沢、吹屋、吹屋原、白井
	金島小学校	りんごの里、金井南牧		赤城	三原田小学校
	金島中学校	川島、祖母島、上村	刀川小学校		樽、宮田、三原田団地
	古巻中学校	有馬、八木原	赤城南中学校		溝呂木、北上野、勝保沢
	古巻小学校	八木原、半田	津久田小学校		津久田第一、津久田第二、津久田第三、敷島
	豊秋小学校	行幸田、石原(本石原)、中村	赤城北中学校		津久田第四、南雲第一、棚下
	伊香保中学校	香東、大日向、水沢、観光客	南雲小学校		南雲第二、南雲第三、みやま
伊香保	伊香保小学校	日の出、うわの、コスモス	北橋	橘小学校	真壁東、真壁美保、真壁下、下箱田、箱田
	伊香保体育館	石段、ときわ、中央、雷之塚		橘北小学校	八崎第一、八崎第二、八崎第三、分郷八崎
	伊香保保育所	湯中子		北橋中学校	上小室、下小室、下南室、上南室、上箱田、真壁上、赤城山

※渋川市全地区 36施設、収容人員1万9,680人

防災行政無線統合整備の進ちよく状況

市では、市内全域の防災行政無線の統一と難聴地区の解消を図るため、平成24年度からの3カ年計画で新たなシステム整備を進めています。

本年度は、親局設備と渋川、北橋地区の屋外拡声子局の整備が完了し、この2地区では、4月から新システムによる放送を実施します。

25年度は、伊香保、小野上、子持、赤城の4地区の屋外拡声子局を整備します。これにより、全域において統一された放送が開始されます。また、



このシステム整備に併せて、全国瞬時警報システム(Jアラート)と連動した緊急情報も提供します。

計画最終年度の26年度は、移動系防災行政無線の整備を行い、災害時に災害対策本部と各機関との情報通信が行えるようにしていきます。



新たに設置された送信アンテナ(本庁舎屋上)と放送設備

～試験放送実施のお知らせ～

防災行政無線の統合整備工事に伴い、渋川・北橋地区の屋外各子局(放送塔)において、次のとおり一斉試験放送を行います。

期日 3月15日(金)

時間 午前10時、11時、午後2時、3時(計4回)

実施地区 渋川、北橋地区

※工事期間中、そのほかの地区でも、試験放送を行う場合があります。

問い合わせ先 本行政課(☎2112)

この講座は、いざという時に地域の防災リーダーとして行動できる人材を養成するもので、自治会役員や企業関係者など28人が参加しました。

参加者は、地域でできる基本的な防災活動について学んだほか、防災図上訓練や市内現地調査、防災マップの作成など、地域防災力向上に向けた、さまざまな取り組みを行いました。



防災マップの作成に取り組む講座参加者

自主防災リーダー養成講座

「いざ」という時に地域で活躍できる人材を育成

市では、「渋川市地域防災計画」に基づき、昨年11月から12月にかけて「自主防災リーダー養成講座」を4回開催しました。

大切なのは

防災の「知識と意識」

災害発生時に市や関係機関が本格的に対応を行うまでには、ある程度の時間が必要ですが、

そのため、地震発生時などには、市民の皆さんによる初期消火、近隣の負傷者や災害時要援護者の救出・救助、行政などが行う防災活動への協力が必要となります。

「自分の命は自分で守る」ということも防災の基本です。市や関係機関による対策が有効に機能するためには、皆さんが、日ごろから災害に対する備えを心掛けるとともに、災害発生時には、まず自らの安全を守るための行動をとれるようにしておくことが大切です。

市では、市民の皆さんに防災知識の習得と、防災への意識を高めてもらうため、新年度発行の「広報しぶかわ」で「防災ミニ講座(仮称)」を連載する予定です。

(本行政課)

渋川市の友好親善姉妹都市・イタリア共和国アバノテルメ市を紹介します



平成19年、新渋川市となって初めての市公式訪問団がアバノテルメ市を訪れた際の記念写真

アバノテルメ市と姉妹都市提携20周年！

市の姉妹都市のひとつ、イタリア共和国アバノテルメ市。1993年(平成5年)3月31日に友好親善姉妹都市提携が結ばれて、今年で20周年を迎えます。

《交流のはじまり》

1992年(平成4年)に、イタリアでも3本の指に入る温泉保養地であるアバノテルメ市から、日本の温泉地と姉妹都市提携を結びたいとの希望がありました。県を通じて、伊香保、草津、水上の各温泉地が打診を受けた結果、旧伊香保町が提携することとなりました。

《アバノテルメ市ってどんな所?》

アバノテルメ市は、イタリア北部にある人口約1万8,000人の市で、ベネチアの西方約50kmに位置しています。2,500年の歴史を持ち、古くは、ローマ帝国時代の記録に名を見いだすことができます。主な産業は、サービス業、銀細工などの手工芸。また、製薬会社による温泉を利用した薬の開発・研究も盛んに行われています。

温泉保養地でのファンゴパック(鉱泥浴:42℃程度の温泉泥土を体全体に塗った後、シャワーで流し、マッサージを受ける。滞在中毎日これを繰り返す)が有名です。

《今後の交流について》

アバノテルメ市との交流は、20年の期間を経て、温泉分野だけにとどまらず、さまざまな方面で深められてきました。

市では、毎年開催している友好親善姉妹都市児童絵画展への参加を呼び掛けており、アバノテルメ市側も芸術分野の交流に興味を示しています。今後も、市民の皆さんとともに、イタリア・アバノテルメ市と交流の輪を広げていきます。

この記事に関する問い合わせは、[本企画課\(TEL2396\)](mailto:TEL2396)へ。



アバノテルメ市の美しい街並み

市が交流している外国の都市





渋川市国際交流協会は 創立20周年を 迎えました！

市国際交流協会は、市民の国際的視野の拡大と国際親善に寄与することを目的に、平成4年に発足しました。その後、18年の市町村合併を機に、伊香保町国際交流協会と合併。今年度20周年を迎え、記念講演会の開催や記念誌の発行を行いました。現在、会員は、個人会員が約350人、団体17、法人16。協会では、随時会員を募集しています。加入申し込みや事業への問い合わせは、市国際交流協会事務局(☎企画課内・☎2396)へ。

市国際交流協会の主な事業の紹介

具体的な開催日程などは、「広報しぶかわ」で随時お知らせします。ぜひ、ご参加ください！



外国人との交流会

毎年、9月に「バーベキュー交流会」、1月には「新年パーティー」を開催しています。食事を楽しみながら、レクリエーションなどで外国人との交流を深めています。



日本語教室

在日外国人の日本語学習とコミュニティー形成支援のため、平成5年から開催しています。この教室は、協会登録の日本語教師ボランティアが活躍。毎週火曜日に開催しています。



国際理解講座

海外で活躍する日本人講師による国際的課題についての講義や、外国人講師による出身国の衣食住、伝統、文化紹介などです。和やかな雰囲気です。「交流」を楽しめます。



世界の料理教室

その国の料理を知ることで、歴史・文化・伝統が見えてきます。平成24年末で全29回、17の国と地域の料理を学びました。外国語の苦手な人でも参加でき、大好評の事業です。

観光名刺の台紙を無料配布

市の魅力をPRしてくれる人に台紙を無料で配布します



市では、市の魅力を積極的に発信するため、市の観光宣伝に協力してくれる人に、市内の名所を印刷した名刺の台紙を無料で配布します。

台紙のデザイン 「渋川山車まつり」「伊香保温泉石段街」「伊香保温泉河鹿橋」「伊香保露天風呂」

配布枚数 1人10シートまで

※1シートは名刺10枚分。

申請方法 所定の「配付申請書」(観光課にあります)に必要事項を記入し、直接観光課へ

※「配付申請書」は、市ホームページ(<http://www.shibukawa.lg.jp>)からも印刷できます。

申込・配布開始日 3月11日(月)

※各デザイン150シートを用意しています。なくなり次第配布を終了します。

その他 ぐんま電子申請等受付システムの電子申請により、名刺データを配布します。詳しくは、市ホームページをご覧ください

問い合わせ先 観光課(☎2873)

アロマ・ハンドトリートメント講座

働くママにちよつとステキな癒しの時間

仕事をしながら子育てをしている女性の、リラククスとコミユニケーションの場として、アロマ・ハンドトリートメント講座を開催します。

仕事も家事もちょっと一休みして、アロマの香りとハンドマッサージを楽しみませんか。

とき 3月17日(日)午前10時〜正午

ところ 中央公民館

講師 矢野亜紀子さん(NPO法人ぐんまアロマの木)

対象者 市内在住・在勤で、働きながら子育てをしている、第1子が中学生以下の女性

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 500円(材料費)

その他 子どもの託児あり

申込方法 氏名、住所、電話番号、職業、第1子の年齢(または学年)、託児希望の有無を電話、ファクスまたはEメールで

本市民生活課(☎2463・FAX246541・shiminseikatsu@city.shibukawa.lg.jp)へ

申込期限 3月11日(月)

問い合わせ先 市民生活課



渋川広域圏地域文化フェスティバル

「繋ぐ文化の力で」

翔け渋川・北群馬

渋川市、榛東村、吉岡町の文化協会による各部門の発表会です。いずれも、場所は市民会館、入場は無料です。

〈展示部門〉

とき 3月23日(土)、24日(日) 午前9時〜午後5時(24日は午後4時まで)

ところ 市民会館

内容 文学、書道、手芸、工芸、美術、写真、華道、盆栽、囲碁将棋

〈舞台部門〉

とき 3月24日(日)午前9時20分〜午後4時

ところ 市民会館

内容 詩吟、郷土芸能、器楽、合唱、日本舞踊、民族舞踊、民謡民舞、新舞踊、邦楽

問い合わせ先 生涯学習課(☎25500)

自動車税・軽自動車税

4月1日現在の所有者などに課税されるのでご注意ください

〈自動車税〉

自動車税は、毎年4月1日現在の車検証上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税となる県税です。

自動車売却、譲渡、廃車したり、住所や氏名を変更した場合は、3月29日（金）までに、運輸支局で必ず手続きを済ませてください。手続きを済ませないと、既に使用していない自動車の税金を納めることになるなど、トラブルの原因となります。

また、手続きを販売業者などに依頼した場合は、手続きが済んでいるか必ず確認してください。

■問い合わせ先

▽自動車税について⇒県自動車

税務事務所 ⑩027-263-4

343 または 渋川行政県税事務所 ⑩24050

▽登録について⇒関東運輸局群馬運輸支局 ⑩050-5540-2021

〈軽自動車税〉

軽自動車税は、毎年4月1日現在に登録されている軽自動車やバイクなどの所有者（使用者）に課税される市税です。自動車税と同じく、廃車や名義変更手続きは、3月29日（金）までに必ず済ませてください。

■問い合わせ先

▽125cc以下のバイク（原動機付自転車）および小型特殊自動車 ⇒本税務課庶務・諸税係 ⑩2



113)

▽125ccを超えるバイク（軽二輪・二輪小型自動車）⇒関東運輸局群馬運輸支局（前橋市上泉町399-1・⑩050-5540-2021）

▽四輪の軽自動車⇒軽自動車検査協会群馬事務所（前橋市野中町322-11・⑩027-261-4621）

市民意見公募結果のお知らせ

「第2期渋川市健康増進計画」および「渋川市人権教育・啓発の推進に関する基本計画」の策定に当たり、1月1日から31日までの間、計画案に関する市民意見公募を行いました。両計画とも提出された意見はありませんでした。

今後は、計画案を基に調整を行い、計画策定を進めていきます。

（健康管理課・社会福祉課）

ありがとうございました 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

昨年実施した「赤い羽根共同募金」には819万196円、「歳末たすけあい募金」には755万3,589円と、市民の皆さんからたくさんの募金が寄せられました。

今後、「赤い羽根共同募金」は、県共同募金会を通じて学童保育所、福祉施設、社会福祉協議会などに配分し、施設や備品の整備など福祉事業に活用されます。

また、「歳末たすけあい募金」は、市社会福祉協議会を通じて、福祉施設や自治会、ボランティアグループなどが実施した、要支援者のためのふれあい活動や世代間交流事業などの地域福祉活動に配分しました。

ご協力ありがとうございました。
（社会福祉課・各総合支所市民福祉課、市社会福祉協議会）

平成25年度 資源ごみ集団回収団体の登録を受け付けます



市では、資源ごみ（新聞紙、段ボール、金属類など）の集団回収を行う地域の団体に、回収量に応じて報奨金を交付し、ごみの減量化と資源の有効活用を推進しています。

平成25年度の登録を希望する団体は、届け出てください。

登録方法 渋川リサイクル資源組

合に加盟する資源ごみ回収業者のうち、1業者の同意を得て、「資源ごみ回収団体登録届出書」（環境課と各総合支所市民福祉課にあり）を環境課または各総合支所市民福祉課に提出

提出期限 3月25日（月）

問い合わせ先 環境課 ⑩2114

澁川ほっと人

「無心」の境地と「仲間」との交流

「実はもともとはへぎ屋をやっていたんです。そう、まんじゅうやむすび、魚なんかを包むへぎをね」と、とても穏やかな口調で話す鴻田さん。子持公民館で約23年間、木彫クラブに参加し、現在は会長を務め、仲間を指導するとともに、会員と切磋琢磨しながら自身も木彫作品をつくり続けています。



鴻田 茂雄
(北牧・84歳)

子持木彫クラブの皆さんの作品が、3月23日(土)・24日(日)に市民会館で開催される「澁川広域圏地域文化フェスティバル」に出展されます。ぜひ、ご覧ください。

職業柄、木への親しみや知識は豊富な鴻田さんでしたが、意外にも、趣味として木に触れ合う機会はなかったそうです。平成2年に、懇意の方に誘われ木彫クラブに入会したことにより、私生活においても木との触れ合いが始まりました。

主に仏像や能面などを制作し、これまでつくった作品は100体以上。多いときには年4、5体、今でも年2、3体の作品をつくらせているそうです。木彫の魅力は「無心」になれることと、納得できたものが完成した時の「達成感や喜び」に尽きる、と鴻田さん。時間を忘れ制作に没頭し、後で体中が痛くなることもあって奥さんには1、2時間ですらやめるように言われているとか。

また、制作中は無心になれる木彫ですが、孤独な作業に不安になることもあるそうです。そんな木彫を長く続けてこられたのは、木彫クラブの仲間との交流があったからだと言います。

今後の目標を伺うと「大きな作品をつくらせてみたい。それとクラブの輪をさらに広げていきたいです」と優しく語ってくれました。

きらり サークル仲間

コーラス あかぎね

歌で毎日の生活に“うるおいと健康”を！



代表 須田晴子さん
☎2402

内容 コーラス
日程 毎月第1・3金曜日
午後2時～4時
場所 赤城公民館
会員数 26人

☆一言アピール☆
歌は背筋を伸ばして大きく深呼吸をしながら身体を使う、いわば「運動」です。そして、ストレスも発散してくれます。良い歌に出会い「心と体の健康」と「歌う喜び」が一度に手にできるとしたらしめたもの。



子持社会体育館アリーナ

有料公園施設の利用料金(抜粋)

※4月1日から改正。

公園名	施設名	区分	単位	市内利用料	市外利用料		
渋川市総合公園	陸上競技場	専用利用	1時間	400円	800円		
		附属設備	放送設備	1回	100円	200円	
	野球場	専用利用	1時間	400円	800円		
		附属設備	放送設備	1回	100円	200円	
			スコアボード	1時間	100円	200円	
	体育館	大体育室	全面利用	1時間	1,000円	2,000円	
			1/2面利用		500円	1,000円	
			1/3面利用		300円	600円	
			1/10面利用		100円	200円	
			専用利用		300円	600円	
		小体育室	専用利用	300円	600円		
		会議室			150円	300円	
		附属設備	大体育室照明設備	全面利用で4/4点灯	1時間	1,000円	2,000円
				全面利用以外で4/4点灯		500円	1,000円
				全面利用で3/4点灯		750円	1,500円
全面利用以外で3/4点灯				350円	700円		
テニスコート	専用利用	1面1時間	300円	600円			
	年間利用	1人1年間	3,900円	7,800円			
	附属設備	放送設備	1回	100円	200円		
		照明設備	1面1時間	200円	400円		
坂東橋緑地公園	ソフトボール場	全面利用	1時間	400円	800円		
		1/2面利用		200円	400円		
		1/4面利用		100円	200円		
	附属設備	放送設備	1回	100円	200円		
テニスコート	専用利用	1面1時間	200円	400円			
	年間利用	1人1年間	2,600円	5,200円			
吾妻川公園	野球場	専用利用	1時間	200円	400円		
	茶室	専用利用	1時間	500円	1,000円		
子持ふれあい公園	ミニサッカー場	専用利用	1時間	無料	400円		
		附属設備	照明設備	1時間	200円	400円	
あたごやま 愛宕山ふるさと公園	テニスコート	専用利用	1面1時間	200円	400円		
		年間利用	1人1年間	2,600円	5,200円		
		附属設備	照明設備	1時間	200円	400円	
	弓道場	専用利用	1時間	200円	400円		
		年間利用	1人1年間	1,900円	3,800円		

4/1

社会体育・公園施設の 使用料などが変わります

合併後の本市の社会体育施設と有料公園施設は、施設によって使用(利用)料や休日、利用時間の取り扱いが異なっていました。

そのため市では、利用上の公平性、利用者の利便性と管理運営上の課題解決を図るため、5項目(①施設使用料、②夜間照明使用料、③休日・利用時間、④利用申込規定、⑤施設管理の所管替えと施設の廃止)について見直しを行い、

4月1日(月)から各施設の使用(利用)料や利用時間などを変更することにしました。

※下表は使用(利用)料の抜粋です。詳しい情報は、市ホームページに掲載しています。

■問い合わせ先

▷社会体育施設＝■体育課(☎②2104)

▷有料公園施設＝■都市計画課(☎②2073)

社会体育施設の使用料(抜粋)

※4月1日から改正。

施設名	区分		単位	市内使用料	市外使用料	
渋川市武道館	第1武道場	全面利用	1時間	500円	1,000円	
		1/2面利用		250円	500円	
	第2武道場	1/4面利用	1回	100円	200円	
		個人利用		100円	200円	
渋川市民体育館	全面利用		1時間	250円	500円	
渋川市有馬野球場	専用利用		1時間	400円	800円	
渋川市伊香保体育館	アリーナ	附属設備	全面利用	1時間	300円	600円
			1/2面利用		100円	200円
		附属設備	全面照明		300円	600円
			1/2面照明		150円	300円
			暖房		1,000円	2,000円
渋川市小野上運動公園	多目的広場	専用利用	1時間	400円	800円	
		1/2面利用		200円	400円	
渋川市子持社会体育館	アリーナ	附属設備	全面利用	1時間	1,000円	2,000円
			1/2面利用		500円	1,000円
			1/3面利用		400円	800円
			1/10面利用		100円	200円
			全面照明		1,000円	2,000円
	サブアリーナ	附属設備	1/2面照明		500円	1,000円
			1/3面照明		400円	800円
			1/10面照明		100円	200円
			全面利用		300円	600円
			1/2面利用		150円	300円
	サブアリーナ	附属設備	1/3面利用		100円	200円
			全面照明		300円	600円
			1/2面照明		150円	300円
			1/3面照明		100円	200円
			移動観覧席		2,000円	4,000円
渋川市子持総合運動場	野球場	専用利用	1時間	300円	600円	
	テニスコート	専用利用	1面1時間	200円	400円	
渋川市上白井運動場	運動場	年間利用	1人1年間	2,600円	5,200円	
		専用利用	1時間	100円	200円	
渋川市赤城総合運動自然公園	スポーツセンター	アリーナ	全面利用	1時間	900円	1,800円
			1/2面利用		450円	900円
			1/3面利用		300円	600円
			1/6面利用		100円	200円
			全面照明		1,000円	2,000円
	附属設備	1/2面照明	500円		1,000円	
		1/3面照明	300円		600円	
		1/6面照明	100円		200円	
		陸上競技場	専用利用		400円	800円
		野球場	専用利用		300円	600円
渋川市北橘総合グラウンド	野球場	専用利用	1時間	300円	600円	
	陸上競技場	専用利用		300円	600円	
	軽スポーツ広場	専用利用		100円	200円	

情報ぼっくす

《マークの見方》

本 = 本庁舎 **二** = 第二庁舎
伊 = 伊香保総合支所 **小** = 小野上総合支所
子 = 子持総合支所 **赤** = 赤城総合支所
北 = 北橋総合支所 **電** = 電話番号
fax = ファクス番号 **E** = Eメールアドレス
時 = とき・期間 **所** = ところ **内** = 内容
師 = 講師・医師 **対** = 対象者 **定** = 定員
費 = 参加料・入場料 **持** = 持参するもの
申 = 申込・参加方法 **問** = 問い合わせ先
期 = 申込期間・開始日・期限 **他** = その他

訂正とおわび

2月15日号裏表紙「催し物／市民会館」について、表記に誤りがありました。正しくは、「ともしび出前うたごえコンサート」・全席自由 1,500 円、「親子のためのクラシックコンサート音楽の絵本」・全席指定 1,500 円です。訂正しておわびいたします。

スポーツ

「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室紹介

■体育課 ②2104

いずれも**申**・**問**は、渋川いきいき健康スポーツクラブ小松真弓さん(②40120)へ。

〈健康づくりダイエット教室〉

時 3月6日(水)、13日(水)、27日(水)午後6時30分～8時30分

所 渋川いきいき健康スポーツクラブハウス(渋川/辰巳町)

めざせJ1昇格! ザスパクサツ群馬

■企画課(②2401)

いよいよサッカーJリーグ2013のシーズンが始まります。昨年は惜しくもJ1昇格とはなりませんでしたが、今年は期待が持てるシーズンになりそうです。

今シーズンから、心機一転チーム名を「ザスパ草津」から「ザスパクサツ群馬」に変更して臨むこととなります。市民の皆さんからの新生ザスパクサツ群馬への熱い応援をお待ちしています!



2月6日に、ザスパクサツ群馬の植木GMと秋葉監督が、クラブマスコットの湯友(ゆうと)君を連れて市役所を訪れました

〈ホームゲーム開幕戦〉

時 3月10日(日)午後1時
所 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)
 詳しくは、ザスパクサツ群馬前橋事務所(②027-269-3732)へ。
 ※同チームホームページ(<http://www.the-spa.co.jp/>)で見ることができます。

持 500円(保険料など)
費 室内用運動靴

市民家庭スポーツの日

■体育課 ②2104

3月の市民家庭スポーツの日(毎月第2日曜日)は、子持社会体育館(アリーナ、ランニングコース)を無料開放します。

時 3月10日(日)午前10時～午後3時

※当日は、スポーツ推進委員2人が、利用者の要望により、指導や助言を行います。

内 エアロバイク、ランニングマシンなどで健康づくり、筋力づくりをします
対 市内の小4年生～成人
定 6人(先着順)
費 1000円(保険料など)
持 室内用運動靴
所 ヘスリング教室内マット運動指導
時 3月11日(月)、18日(月)午後7時～8時
所 渋川中学校武道館
内 マット運動の基本を丁寧に指導します
対 市内の幼児～中学生
定 5人(先着順)

広告募集中

【広告】

渋川発明協会講演会

時 3月15日(金)午後3時～4時30分 **所** 渋川公民館(市役所第二庁舎1階) **演題** 月3万円ビジネス～地方で、いいことで、愉しく稼ぐ方法～ **師** 藤村靖之さん(非電化工房代表・工学博士) ※電気を使わない冷蔵庫、掃除機などを発明。非電化製品を見学、作製できる非電化工房の代表。 **費** 無料 **定** 50人 **問** 渋川発明協会事務局(渋川商工会議所内・TEL251311)

人口と世帯／平成25年1月末現在

- 人口 83,523人(男40,837人、女42,686人)
- 世帯 31,610世帯
- 1月のうぶごえ 男の子17人、女の子17人

あたたかい心

(敬称略)

- ▷児童・生徒用図書(59冊)=子持地区更生保護女性会
- ▷金93万7500円=旧渋川公民館の保存と街づくりを考える会
- ▷生徒用図書(12冊)=(株)ホリグチ
- ▷金10万円=天台宗北群馬部壇信徒会・伝道師会・寺院一同
- ▷児童用図書(7冊)=寺島秀昭さん(北橋町八崎)
- ▷児童用図書(47冊)=渋川中央ライオンズクラブ
- ▷生徒用図書(22冊)=豊秋地区更正保護女性会▷時計塔一基=渋川ロータリークラブ
- ▷DVDソフト(39点)=日本カーリット(株)
- ▷ペットボトル飲料水(2L)900本=三国コカ・コーラボトリング(株)群馬支社前橋支店
- ▷児童用図書(24冊)=伊香保地区更生保護女性会

福祉

渋川老人福祉センター
からのお知らせ

TEL 231765

〈ふれあい浴場〉

時 3月24日(日)

内 渋川老人福祉センター
内浴場の無料開放(市民のみ)

〈無料巡回バスの運行〉

時 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅発、9時50分スカイテル×渋川、10時15分渋川老人福祉センター着。帰りは午後2時センター発

〈健康相談〉

時 3月14日(木)午後1時30分

所 渋川老人福祉センター

師 塚越秀男さん(渋川御蔭)
〈4月の休館日〉
1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、30日(火)

図書館

市立図書館の
催し物案内

市立図書館 TEL 220644

いずれも会場は市立図書館、参加料は無料です。

〈萌えの子おはなし会〉

時 3月16日(土)午後2時

内 ▷絵本Ⅱ「くまちゃんとおじさん、かわをゆく」
▽紙芝居Ⅱ「かぐやひめ」「ふたつのこぶつみ」

〈映画鑑賞会〉

時 3月17日(日)午後2時

内 「トロツコ」(監督:川口)



浩史・主演:尾野真千子・原田賢人・2009年・日本映画

【臨時休館のお知らせ】

市立図書館では、蔵書点検のため、次の期間臨時休館となります。

蔵書点検期間 3月5日(火)～8日(金)

※休館中の図書資料などの返却は、玄関横の返却口(図書・紙芝居用)と返却ポスト(視聴覚資料用)をご利用ください。

有料広告募集中

「広報しぶかわ
有料広告」

- 規格・掲載料(1回)
- ▷A区画(縦4.9cm×横8.7cm)=1万5,000円
- ▷B区画(縦4.9cm×横17.7cm)=3万円

「市ホームページ
バナー広告」

- 掲載料(1カ月)=8,000円
- ▷掲載場所=トップページまたは渋川の観光ページ
- ※長期掲載割引あり。
- ※広告の規格などについてはお問い合わせください。

問い合わせ先 本秘書広報課 (TEL) 22182

広告募集中

【広告】

《マークの見方》

時=とき・期間 **所**=ところ **内**=内容 **師**=講師・医師 **対**=対象者
定=定員 **費**=参加料・入場料 **持**=持参するもの **申**=申込・参加方法
問=問い合わせ先 **期**=申込期間・開始日・期限 **他**=その他

手話通訳者養成講座 (基本・応用・実践コース)

《各コース・各部共通》

いずれのコースも会場は県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町13-12)、定員は20人、申込・問い合わせは、群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザ(TEL027-255-6633)へ。

《基本コース》

時▷講義(各部共通)=5月11日(土)、8月24日(土)、10月5日(土)午前10時~正午▷実技(昼の部)=5月15日(水)~10月2日(水)の毎週水曜日午後1時30分~3時30分(8月14日は除く・計20回)▷実技(夜の部)=5月16日(木)~10月3日(木)の毎週木曜日午後7時~9時(8月15日は除く・計20回) **対**聴覚障害者と手話で会話ができ、手話通訳認定試験の受験意志がある、全日程受講可能な人 **費**1,300円(教材費) **他**4月16日(火)に事前選考あり

《応用コース》

時▷講義(各部共通)=5月11日(土)、8月24日(土)、10月5日(土)午後1時30分~3時30分▷実技(昼の部)=5月15日(水)~10月2日(水)の毎週水曜日午前10時~正午(8月14日は除く・計20回)▷実技(夜の部)=5月16日(木)~10月3日(木)の毎週木曜日午後7時~9時(8月15日は除く・計20回) **対**「基本コース」を終了済みで、手話通訳認定試験の受験意志がある、全日程受講可能な人 **費**1,400円(教材費)

《実践コース》

時▷講義=5月11日(土)、7月13日(土)、8月31日(土)午後1時30分~3時30分▷実技=5月16日(木)~8月29日(木)の毎週木曜日午後7時~9時(8月15日は除く・計15回) **対**「応用コース」を終了済みで、手話通訳認定試験の受験意志がある、全日程受講可能な人 **費**1,400円(教材費)

中途視覚障害者生活訓練講座

県視覚障害者福祉協会では、病气やけがにより、視覚障害者となった人の社会復帰促進を図るため、自立に必要な助言、指導および訓練を無料で行います。
時4月11日(木)~12月12日(木)の毎週原則木曜日午前10時~午後3時 **所**県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町) **内**①点字指導 ②歩行訓練 ③パソコン講習(原則月・火曜日) ④その他 **対**在宅の中途視覚障害者 **費**無料 **申**身体障害者手帳と印鑑(シャチハタ不可)を持参し **本**社会福祉課または各総合支所市民福祉課へ **期**3月25日(月)まで **問**(社)群馬県視覚障害者福祉協会(TEL027-255-6677)

渋川市武術太極拳大会

市武術太極拳協会では、武術太極拳を広く市民に知ってもらうとともに、技術の向上および交流を深めることを目的に、大会を開催します。
時3月10日(日)午前9時30分~正午 **所**市武道館 **種目**集団と個人 **費**無料 **持**上履き **問**市武術太極拳協会金子悦子さん宅(TEL663017)へ

渋川アコーディオンサークル 初級教室

時4月16日(火)からの毎週火曜日午後7時~9時15分 **所**渋川南小学校 **内**童謡、懐メロ、シャンソンなどの演奏を基礎から学びます **対**アコーディオンや楽譜に初めて触れる人(楽器の貸し出し有り) **費**無料(入会する場合は会費月額1,000円などが掛かります) **申**電話で渋川アコーディオンサークル事務局永井孝和さん宅(TEL250144)へ

社交ダンス体験教室

時4月6日(土)からの毎週土曜日午後6時~9時30分 **所**中央公民館 **内**モダンとラテン **師**山本健継・和美さん **定**30人(先着順) **費**無料(入会する場合は会費月額2,000円) **申**電話で渋川社交ダンスクラブ諸田俵一さん宅(TEL090-8593-0076)へ

ラウンドダンス無料体験教室

美容と健康の維持に、ラウンドダンスを踊りませんか。
時3月16日(土)、23日(土)、30日(土)午前10時~正午 **所**西部公民館 **申**電話で大川原和子さん宅(TEL230347)へ

平成25年度1・2級建設機械 施工技術検定試験

時6月16日(日)(学科) **費**1種別につき1万100円 **期**3月8日(金)~4月5日(金) **申・問**日本建設機械施工協会試験部(TEL03-3433-6141・FAX03-3433-0401)へ
 ※ホームページ(<http://www.jcm-anet.or.jp/shiken/index.html>)でも確認できます。

「でんき家計簿」で

電気を上手に使いませんか？

東京電力では、毎月の電気料金や使用量、ならびに電気料金メニューを変更した場合の試算結果をインターネットで確認いただける「でんき家計簿」のサービスを提供しています。登録は無料です。
 ※ご家庭など低圧(100V・200V)の電気をご契約いただいているお客さまが対象です。

詳しくは、東京電力ホームページ(<http://www.tepco.co.jp/kakeibo>)または東京電力(株)群馬カスタマーセンター(TEL0120-99-5222)へ。

♠紹介します♡

元気笑顔

写真募集中

2歳未満(受付時点)の子どもさんの写真を募集します(掲載は1人1回のみ)。子どもさんの氏名(ふりがな)、性別、住所、生年月日、保護者の住所、氏名、電話番号を明記し、子どもさんの写真を添えて、☎秘書広報課(〒377-8501・石原80)へ。
※このコーナーは市ホームページには掲載しません。

子ども予防接種週間

正しい知識と期間内の接種を

3月1日(金)から7日(木)までの1週間は、こども予防接種週間です。子どもの健康に関わる重大な病気の中には、予防接種で防げるものがあります。予防接種に関する正しい知識を身に付

け、予防接種で病気を予防しましょう。また、公費で受けられる予防接種は接種期間が決められています。まだ未接種の人は、期間内に接種を済ませましょう。
※予診票を紛失した場合は、

渋川保健センターで再交付をします。母子健康手帳を持参してください。

詳しくは、☑渋川保健センター(☎☎1321)へ。



長期療養などで定期予防接種を受けられなかったお子さんへ

法律改正により実費負担から公費負担へ

定期予防接種は、接種できる年齢が定められています。その年齢を過ぎて予防接種を希望する場合は、公費負担ではなく実費負担となり、長期療養などで定期予防接種対象年齢を過ぎた

場合でも、実費で予防接種を受ける必要がありました。このような状況をなくすために法律が改正され、長期療養などにより定期予防接種対象年齢を過ぎたお子さんでも、回復してから

2年以内に接種した場合は、公費負担となりました。

なお、対象となる疾病などについては、☑渋川保健センター(☎☎1321)に問い合わせてください。

3月は自殺対策強化月間です まずは相談を

本県では、毎年500人前後の人が自ら命を絶っています。自殺の原因や背景はさまざまですが、自殺で亡くなった人の多くが、うつ病などの心の病気を抱えていたことが分かっています。

心が疲れると誰でも心の病気になる可能性があります。また、心の病気は、やる気や頑張りでは解決できず、かえって症状が悪化することもあります。疲れているのに、2週間以上眠れない日が続いている。それは「うつ」の始まりかもしれません。

しかし、心の病気になっても、

早期に適切な治療を受けることで、多くの人が回復しています。早めに医療機関(かかりつけ医や心療内科、精神科など)や相談機関に相談しましょう。

〈相談窓口〉

- ・ ころの健康相談統一ダイヤル (☎0570-064-556)
- ・ ☑渋川保健センター (☎☎1321)
- ・ 渋川保健福祉事務所 (☎☎4166)
- ・ 県ころの健康センター (☎027-263-1156)



楓書道会の11人が参加し開催

市では、女性の意見や感性などを市政に反映させるため、女性懇談会を行っています。1月23日には、子持総合支所で楓書道会の11人に参加してもらい、女性懇談会を開催しました。参加者からの意見に対する市長の回答や、市の対応状況などの一部を紹介します。

〈防災行政無線について〉

防災行政無線が聞こえません。音がしているのは分かるのですが、何を言っているのか分かりません。

市長の回答

全市的にデジタル化の整備を進めていますが、屋外での放送ということもあり、聞こえる範囲に限りがあります。放送が聞こえない場合には、市役所などに電話をしてもらえれば、放送内容を案内します。

担当課より

子持地区の防災行政無線屋外拡声子局は、有線放送で使っていた屋外スピーカーを利用しています。屋外スピーカーは出力が小さく音量・到達距離が狭いため、聞き取りにくい地域があります。子持地区は平成25年度にデジタル化の工事を行い、スピーカーを取り替え、出力も増加するため、聞き取りにくい地域は、解消されます。また、集落から離れ、屋外拡声子局からの放送が届かない住宅には、戸別受信機を設置します。さらに、デジタル化に伴い、防災行政無線で放送された内容を、電話で確認できる電話応答サービスも開始します。

※現在の防災行政無線は、市役所から流すもの(例・たずね人やダム放流など)と消防本部から流すもの(例・火災情報)の2つがあります。このうち火災情報報は、消防本部(☎230019)で放送内容を電話で音声案内しています。(本行政課)

〈日帰り温泉施設の無料招待券〉

市内日帰り温泉の無料招待券の配布を継続してください。

担当課より

市民の健康増進と交流の場として、日帰り温泉施設をご利用いただけるよう、今後年3回(4月、8月、12月)広報しぶかわと一緒に配布していく予定です。(観光課)



〈子持ふれあい公園の茶室〉

子持ふれあい公園の茶室の利用料金(1日5000円、半日2500円)が高いです。



子持ふれあい公園の茶室

市長の回答

公共施設は、皆さんに利用してもらわなければ意味がありません。今後とも利用しやすい利用料金を研究していきたいと思えます。

担当課より

今年4月から、1時間単位の利用料金に見直し、市内1時間500円、市外1時間1000円に変更します。4月以降は、より利用実態に合った料金制度になります。

(子経済建設課)

※4月1日から市内の社会体育公園施設の使用料などを変更します。詳しくは、本号12・13ページをご覧ください。

女性の健康週間

健康管理課

毎年3月1日から8日まで
は「女性の健康週間」です。女
性が生涯を通じて健康で明る
く、充実した日々を過ごせる
よう支援することを目的に、
平成19年に創設されました。

女性の健康状態は、女性ホル
モンの影響を受けやすく、
思春期・成人期・更年期と、
ライフステージによつてさま
ざまな症状や健康障害が現れ
ます。市では、女性特有の健
康障害に対する検診を行い、
健康で日々を過ごすことがで
きるように支援しています。
乳がん検診や子宮けいがん検
診、骨密度検診を受診して、
健康状態を確認しましょう。
〈骨粗しょう症は成人期から
注意を！〉

女性が閉経期を迎えると、
女性ホルモンの影響から、カ
ルシウムの減少を抑制するこ
とが難しくなります。骨にカル
シウムをためることができず、
骨量が減少して、骨がもろく
なった状態を骨粗しょう症と
いいます。骨量は20歳代にかけ

てピークになり、徐々に減少
が始まります。骨粗しょう症
の予防は、成人期から始める
ことが必要で、大切なことは、
食生活と運動習慣にあります。

食生活 カルシウムを豊富に
含んだ食品を摂取することは
もちろんですが、カルシウム
の吸収をよくするビタミン類
も一緒に取りましょう。カル
シウムが豊富な食品は、牛乳
やヨーグルト、納豆、小魚な
ど。カルシウムの吸収を助け
る食品は、魚介類やキノコ類
などがあります。

運動習慣 適度な運動をする
ことによつて、身体の細胞が
活性化され、丈夫な骨をつく
ることが出来ます。ストレッチ
やラジオ体操、ウォーキング
など、手軽にできる運動を継
続して行いましょう。また、
骨量をためるためには、無理
なダイエットは禁物です。

女性の皆さん、生活習慣を
見直して、健康的な毎日を過
ごし、健康力を高めましょう。

育てよう！一人ひとりの人権意識

毎月4回掲載／第4回

子どもに関する人権問題

現在、子どもを取り巻く
環境が大きく変化していま
す。社会では子どもの放任
や過保護の問題、児童虐待
や育児放棄の問題、学校で
のいじめや自殺など、多く
の深刻な問題が湧出してい
ます。

これらの問題の背景には、
家庭での親と子どもの関係
や、家庭の役割などの課題
が見え隠れするように感じ
ます。

子どもは社会的な環境の
影響を受けて成長します。
家庭の中で人としての基本
的な人格を身に付け、そし
て学校や地域社会の中で多
くのことを学び成長してい
きます。人は人の中で育つ
ものなのです。

子どもの人権を考えると
き、家庭での親と子による
学びの時間が、何よりも大
切ではないでしょうか。子
どもは家庭の中で、基本的
な生活習慣を身に付けると
ともに、しつけなどの親と

の関係を通して豊かな情操
を育みます。そうして、他
人に対する思いやりや善悪
の判断を養い、成長してい
くのではないのでしょうか。
親もまた子どもとのやり
とりの中で、あらためて自
らの姿を顧みて、家庭の役
割の大切さに気付くのでは
ないでしょうか。

子どもは「玉」と言われま
す。子どもの人権を尊重す
る視点を持ちながら、子ど
もが社会の一員として社会
の宝となるよう、子育てに
関わりたいものです。

(寄稿：市人権教育推進協議
会委員・生涯学習課)





しづかわ
フォト

【春の日差し】

撮影場所：ロウバイの郷こもち(中郷)
撮影日：平成25年2月10日
撮影者：篠原朝夫さん(北牧)

皆さんが市内で撮影した写真を募集します。
写真にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏
名を明記して☎秘書広報課(〒377-8501・石原80
・☎kouhou@city.shibukawa.lg.jp)へ。
※特定の人物を中心に撮影しているものなど、
写真によって掲載できない場合があります。



郷土の魅力をひとめぐり 渋川かるた vol.34

咲き誇り 春を知らせる 桜森

桜森のヒガンザクラは、赤城北中学校の東にある八幡宮の境内にあります。学名をベニタチヒガンザクラといい、枝がしだれないで直立する、貴重な名木で、昭和26年10月5日に県の天然記念物に指定されました。樹高約12m、目通り径4.8mで、樹齢約400年と推定されます。現在は数本を残すのみですが、その昔、ここには桜樹が多くあり、桜の名所として地元の人たちに「桜森八幡宮」と呼ばれ親しまれていました。ところで、この八幡宮の境内には、何ともう一つ貴重な国指定天然記念物があるのを、ご存じでしょうか？答えは、渋川かるたの「ち」の札にも歌われている「キンメイチク」です。

編集後記

先月、広報編集部員の独身最後の砦、Nくんがついに陥落(結婚)しました。不景気・晩婚・少子化と逆風が吹き荒れる中、清水の、いや東京スカイツリーの舞台から、躊躇なく飛び降りたNくん。その勇気と心に、編集部員一同感動を隠しきれません。Nくん、お幸せに！(石)